アクラス研修会のお知らせ（11月①）

１．アクラス日本語研修

「〈多読〉というスタイルのすすめ
～読む力をつけるとはどういうことか～」

◆日時：１１月３日（土）　１４時３０分～１７時

◆講師：　粟野真紀子（ＮＰＯ多言語多読　理事長）

協力者：宮島京子（インターカルト日本語学校／アジア学生文化会館　非常勤講師）
深田みのり（東京日本語文化学校／立教女学院高校日本語　非常勤講師）

今月は『日本語教師のための　多読授業入門』の著者である粟野真紀子さんに
多読をどう授業に取り入れるかについてお話しいただきます。

＜講師からのメッセージ＞

学習者が読む力をつけるために、教師は何ができるでしょうか。
「多読」では、いわゆる読解も訳読もしません。易しいものから読む、辞書は引かない、わからない言葉は飛ばす、進まなくなっ たらやめる。ルールはこれだけです。従来の「教え方」とは大きく違う多読授業の紹介し、そして英語多読を少し体験 していただきながら、「多読」がもたらすものとは何か、読む力をつけるとはどういうことか、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

■場所　　アクラス日本語教育研究所
（中野駅南口３分、詳しくはHPをご覧ください：http://www.acras.jp/）

■定員　　２０名（先着順とします）

■受講料　無料（ただし、資料代および茶菓代として５００円いただきます）

■申し込み方法　メールでお申し込みください。
メールアドレス：general@acras.jp